

2026年4月15日  
公益社団法人福島相双復興推進機構  
(福島相双復興官民合同チーム)

## 大熊町出身の末永院長が2026年4月20日(月) 大熊町に「あ〜る大熊接骨院」を開業します

「あ〜る大熊接骨院」が、4月20日に町の新たなシンボルである信号機のない環状交差点(ラウンドアバウト)の一角に開業します。

屋号の「あ〜る大熊接骨院」の由来は

- 「Return」大熊に戻り
  - 「Reset」福島県民および福島に来られる方々の身体の不調を元の状態に戻し
  - 「Refresh」元気に回復させ
  - 「Respect」そして大熊の発展に尽力してくださる方々に尊敬と敬意を
- 開業にあたり末永さんが大事にする”4つのR”から命名されました。

当院は、地域住民や復興に係る作業員の方々の健康を支え、地域の活性化への貢献が期待されます。

開業日：2026年4月20日(月)

名称：あ〜る大熊接骨院

代表者：末永 貴仁 (スエガキ ヨシト) 42歳

住所：福島県双葉郡大熊町下野上字原3番地1(下野上地区五差路)

電話：0240-23-6390 (取材申し込みは代表者携帯へ 090-5844-5871)

診療日時：月曜日～金曜日 8:30～12:30、15:00～19:30 / 土曜日 9:00～15:00

休診日：日曜日、祝日、第3水曜日

H P：<https://r-okuma.com/>

### <末永院長について>

大熊町出身の末永院長は、県内の専門学校で柔道整復師の資格を取得後、10年後の地元開業を目指し、都内の接骨院に勤務し腕を磨いていました。

しかし、上京2年目の2011年、東日本大震災により自分の目標が失われ非常に落胆されたそうです。

その後、避難所や仮設住宅でボランティアとして施術するなか、除染が進み少しずつ居住者が増えるとともに、地元に戻り頑張る同級生の姿を見て、大熊町で接骨院を開業する夢を叶えたいと決意を新たにし、大熊町での開業を実現されました。

「あ〜る大熊接骨院」外観



末永院長

